有償随時課題　令和５年度より運用を開始しました

- 成果非公開型の緊急課題をより柔軟な運用とした有償随時課題を導入
- J-JOINを窓口として、MLFとJRR-3で統一的に運用する
- 産業界の随時利用ニーズに応える

○ 利用料金

➢ 成果非公開利用の料金を徴収します。

○ 窓口・申請フロー

➢ J-JOINを窓口として受付ます。

➢ コーディネータがアレンジし、装置担当者・実施希望者と打合せの上、申請手続きへ進みます。